●編集・発行　白河市市長公室秘書広報課
〒961-8602　福島県白河市八幡小路7・1（☎㉒1111）

ふるさとの風景を描こう

～いつだって心に残る風景がある～

このコーナーでは、「私の好きな白河の景観50選」にご応募いただいたもののなかから、毎月１か所を皆さんにご紹介しています。

せせらぎ通りの土橋上流付近から見る谷津田川の紅葉

平成10年8月の豪雨により谷津田川が氾濫し、周辺に甚大な被害をもたらしました。平成15年には、自然に配慮した河川整備とあわせて「谷津田川せせらぎ通り」が完成しています。

美しく整備された現在では、通りを散策する人たちに、潤いをもたらしています。秋になると毎年きれいな紅葉を見せてくれる、このポイントが大好きです。

白河市景観計画(素案)説明会のご案内

■日時　10月12日㈫／午後7時から
■会場　白河商工会議所1階ホール（大手町）

本市では、本市特有の魅力ある景観をこれからも守り育てていくために、景観づくりのための新たな計画をつくっています。皆さんが大切にしている身近な風景や景観への想いを、教えてください。多くのご参加をお待ちしています！

問本庁舎都市計画課☎㉒1111　内2288

私のイチ押し

『屏　風』

青柳（あおやぎ）　幸治（こうじ）さん
（白　坂）

わが家の土蔵に先祖が残してくれた「まくり（表装されていない、書かれただけのもの）」が数多くあり、何とか掛軸にしておきたいと思っていたところ、那須町に教えてくれる人がいると聞き、教えていただいたのが平成６年でした。

週１回半年通い、何とか自分で出来るようになり、今までに80幅くらい仕立てましたが、奥が深く、なかなか納得のいく作品はできません。

今回、表装の集大成として、屏風に挑戦しました。これもわが家にあったもので、虫に食われてぼろぼろでした。絵の修復に時間を費やしてしまい、今年に入りようやく屏風の製作に取り掛かりました。製作の行程はより複雑で、特に組子（くみこ）同士を継（つな）ぐ蝶番には苦労しました。この作品は「羅漢（らかん）山人（さんじん）」ではないかと思っていますが、判る人に見ていただきたいと思います。もし、屏風の製作をする際には、経験を生かし、より上手に出来るものと確信しています。何はともあれ、完成したことによる達成感に満足しており、今後も楽しんで、技能を磨きたいと考えています。

イチ押し作品を募集
このコーナーでは、皆さんの自慢の作品を募集しています。本庁舎秘書広報課までご連絡ください。

コンセントをこまめに抜こう
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。
チャレンジ25

「広報白河」は再生紙を使用しています。